

2022 年度目標達成状況報告書（バイオ・情報メディア研究科）

*自己評価は「S・A・B・C」の4段階で「S:十分満たしている、A:満たしている、B:概ね満たしている、C:満たしていない」

No.	評価基準		
1	年度目標	留学生数を増やす。	
	年度末報告	学部の自己点検 WG による点検・評価	
		自己評価	C
No.	評価基準		
2	年度目標	学内からの内部進学者数を増やす。	
	年度末報告	学部の自己点検 WG による点検・評価	
		自己評価	C
<p>【年度目標達成状況総括】 留学生、学内内部進学者数ともに増やすことはできなかった。大学院での研究の質をさらに高めることが求められるが、教員はいろいろな業務により多忙で、研究に余裕を持って取り組みにくい環境にある。この点を改善する必要がある。留学生を誘致するためには、英語による講義を増やす事が重要である。今後は、MOU（基本合意書）を結んだ海外大学への本大学院の PR が必要であろう。</p>			

【2022 年度目標の達成状況に関する大学評価】（自己点検評価委員会）

年度目標 2 件について継続して改善が必要である。学部との連携による内部進学者数を増加させることに加えて、本学の大学院の魅力をアピールしていく検討を引き続きお願いしたい。